

記事掲載：2022年10月

翻訳：2022年10月

ECW は、パキスタンの洪水被害に対して 500 万米ドルの緊急助成を行うことを発表しました



UNICEF/UN0691098/Sami Malik

<補足>

モンスーンの季節に入った 2022 年 6 月以降、パキスタンでは全土の 3 分の 1 が水没する壊滅的な洪水の被害が生じています。9 月現在、約 23,900 の学校が被害を受けており、5,000 以上の学校が一時的な救援キャンプとして使用され、子どもたちは学校で教育を受けることが難しくなっています。

また、子どもたちは家や学校を失い、日常生活を送ることができず、心理的な問題や安全な居場所がないという子どもの保護の問題に直面しやすくなっています。

パキスタン政府および現地パートナーとの協力のもと、ACTED（フランスの国際 NGO）とユニセフが緊急支援を実施し、壊滅的な洪水の影響を受けた 8 万人以上の子どもたちに支援が届けられます

170 万世帯の家屋を破壊し、3,300 万人以上に影響を及ぼしているパキスタンの大洪水に対し、[ECW](#) は、500 万米ドルの第一次緊急援助資金を提供することを発表しました。



この速やかな 12 ヶ月間の資金援助をもとに、パキスタン政府と提携して [ACTED](#) と [ユニセフ](#) が支援を実施します。シンド州、バロチスタン州、パンジャブ州、カイバル・パクトゥンクワ州の 8 万人以上の子どもたちに支援が届けられる予定です。

緊急時および長期化する危機下の教育のための国連グローバル基金である ECW のヤスミン・シェリフ事務局長は、「気候による危機は、教育の危機でもあります。この壊滅的な洪水は、人の命を奪い、22,000 にもぼる数の学校を破壊し、家族を引き裂きました。私たちは迅速に行動する必要があります。ECW と戦略パートナーは、これ以上対応を遅らせて、被災者の苦しみを深めることなく、子どもたちを学校に戻すための即効性のある対応に最大限尽力しています。」と語っています。

パキスタンでは異常なモンスーンによる雨のため、全国で大規模な洪水や地滑りが発生しています。1,400 人以上が命を落とし、22,594 の学校が被害を受けたか破壊されたと政府は推定しています。

この新たな支援は、ECW が現在パキスタンで実施している [複数年レジリエントプログラム](#) に基づいており、包括的で質の高い学習環境への公平なアクセスの提供、仮設学習スペースの設置、子どもたちが学校を中退しないようにするために必要な心理社会的支援の提供に重点を置いています。

従来の公的な学習スペースと仮設の学習スペースの両方において、子どもたちに教材が提供されます。教員には、心理社会的ウェルビーイングの支援となる、より相互的で遊びを中心とした方法を採用するなど、新しい状況に最も適した指導方法が実施できるよう支援されます。また、この資金援助により、思春期の少女の保護に特に重点を置いた、ジェンダーに基づく暴力の軽減策が確実に実施されます。

世界中で 2 億 2,200 万人の危機的状況下にいる子どもや青少年が、緊急の教育支援を必要としています。ECW とそのパートナーは、[#222MillionDreams](#)   を実現するために少なくとも 15 億米ドルの緊急資金を動員し、パキスタンやそのほかの危機に見舞われた国々の子どもたちが、質の高い教育環境がもたらす安全、希望、機会にアクセスできるように支援することを世界のリーダーに呼びかけています。

【翻訳前の記事（英語）】

<https://www.educationcannotwait.org/news-stories/press-releases/education-cannot-wait-announces-us5-million-emergency-grant-in-response>